

# IR事業用地の液状化対策工事について

2023年12月  
大阪府・大阪市IR推進局

## ■液状化対策工事

※2023年12月時点の計画であり、工事の進捗に応じて今後変更されることがある。

着手日：令和5年12月4日

【対策範囲】

【施工図(イメージ)】

施工業者：竹中工務店・竹中土木共同企業体

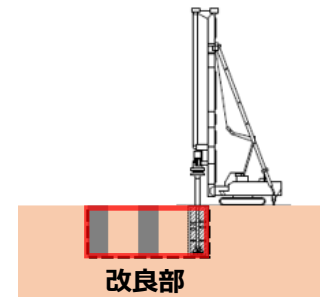
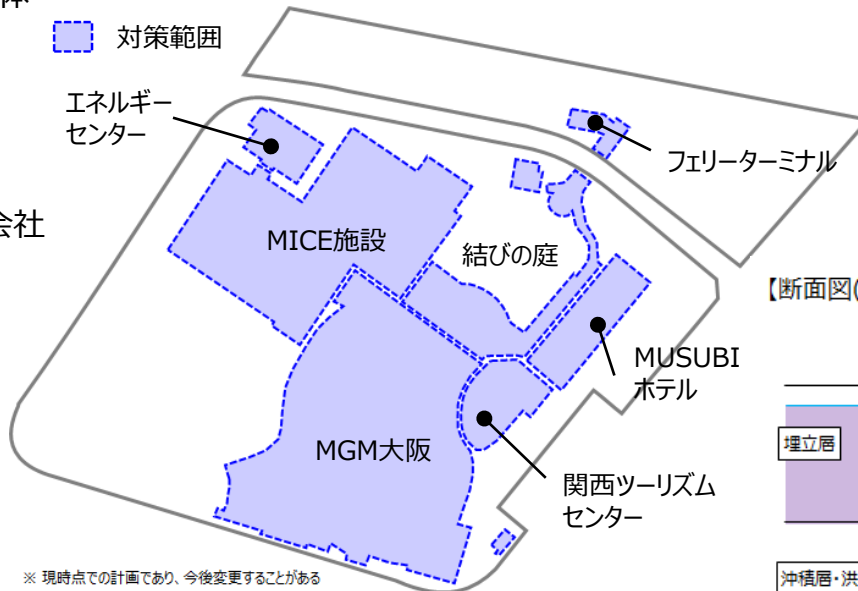
株式会社大林組

大成建設株式会社

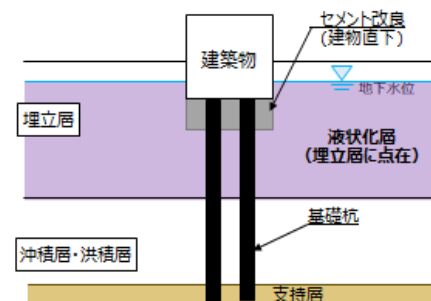
工事監督・検査業者：

中央復建コンサルタンツ株式会社

■ 対策範囲



【断面図(イメージ)】



## ■対策内容

対策工法：セメント系固化工法

対策面積：約21ha(建物直下)

## ■概算額

約255億円

## ■IR全体スケジュール

2023年度 (R5年度)		2024年度 (R6年度)		2025年度 (R7年度)		2026年度 (R8年度)		2027年度 (R9年度)		2028年度 (R10年度)		2029年度 (R11年度)		2030年度 (R12年度)			
上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期	上期	下期		
●区域認定				大阪・関西万博 (2025年4月13日～)													
●実施協定等の締結																	
設計・行政手続き (環境アセスメント・確認申請等)																	
		2024年夏頃 準備工事の着手		2025年春頃 建設工事の着手										2030年夏頃 建設工事の完了			
		IR準備工事・建設工事															
		2023年秋頃 液状化対策工事の着手		土地課題対策工事 (液状化対策・地中障害物撤去・土壌汚染対策)													
														2030年秋頃 IR施設の開業			

※工程が最も早く進捗した場合の想定。  
 ※新型コロナウイルス感染症の収束状況、IR事業の税制上の取扱い及びカジノ管理規制の整備状況、夢洲特有の地盤性状への対応状況、工事環境等によっては、IR事業の工程は1～2年程度後ろ倒しとなる可能性がある。